

G7グローバル・インフラ投資パートナーシップ(PGII)に関する日本の象徴的な案件

● ODAの対象となるすべての国



気候変動への適応と緩和の加速

● 気候変動に脆弱な国における気候変動対策のためのファシリティ(ACCESS)



持続可能なエネルギーの推進

風力発電所



サプライチェーンの強靱化及び運輸交通とデジタル分野における連結性の強化

運輸交通ネットワーク



食料安全保障の強化

● 農業サプライチェーンと食料安全保障強化のためのファシリティ(SAFE)



ジェンダー平等と公平性の推進

● 女性や若者を含む脆弱な人々の金融アクセス改善のためのファシリティ(FAFI)



G7グローバル・インフラ投資パートナーシップ(PGII)に関する日本の象徴的な案件

- 持続可能なエネルギーの推進
- 気候変動への適応と緩和の加速
- サプライチェーンの強靱化及び運輸交通とデジタル分野における連結性の強化
- 食料安全保障の強化
- 保健システムの強化
- ジェンダー平等と公平性の推進

エジプト

- 風力発電所

バングラデシュ

- 運輸交通ネットワーク

インド

- 運輸交通ネットワーク

フィリピン

- 運輸交通ネットワーク

ベトナム

- 風力発電所

ODAの対象となるすべての国

- 気候変動に脆弱な国における気候変動対策のためのファシリティ(ACCESS)
- 農業サプライチェーンと食料安全保障強化のためのファシリティ(SAFE)
- 女性や若者を含む脆弱な人々の金融アクセス改善のためのファシリティ(FAFI)

G7グローバル・インフラ投資パートナーシップ(PGII)に関する日本の象徴的な案件

持続可能なエネルギーの推進

風力発電所

国際協力機構(JICA)は、ベトナムのニントゥアン省における88メガワットの風力発電所の建設のため、2,500万米ドルを融資しました。この融資は、アジア開発銀行(ADB)と連携して、民間銀行や企業からの資金動員を支援したものです。本プロジェクトは、ベトナムにおける公正なエネルギー移行パートナーシップ(JETPs)を支援するものです。

国際協力銀行(JBIC)は、エジプトのラス・ガレブにおける2つの500メガワットの陸上風力発電所の建設のため、融資(それぞれ2億8,100万米ドル及び2億4,000万米ドル)を行いました。この融資は、国際金融公社(IFC)および欧州復興開発銀行(EBRD)と連携して、民間銀行や企業からの資金調達を支援するものです。日本貿易保険(NEXI)は、2つのプロジェクトに対して保険(それぞれ2億米ドル及び1億6,300万米ドル)を提供し、民間銀行による融資を支援しました。



G7グローバル・インフラ投資パートナーシップ(PGII)に関する日本の象徴的な案件

サプライチェーンの強靱化及び運輸交通とデジタル分野における連結性の強化

運輸交通ネットワーク

JICAは、ADBと共同でフィリピン・マニラ首都圏南北通勤鉄道(28億米ドル相当)に円借款を供与しました。

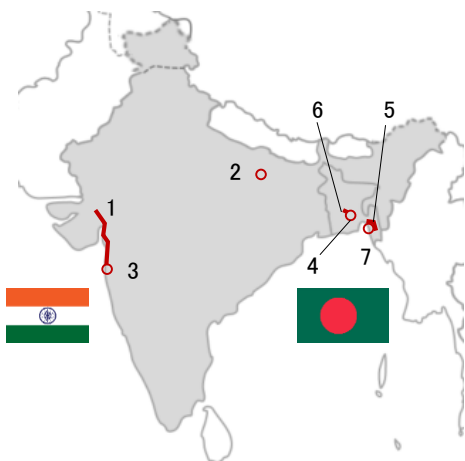


バングラデシュ

インド

フィリピン

JICAは、インドの1. ムンバイ-アーメダバード間の高速鉄道(22億ドル相当)、2. パटना・メトロ(7億2000万ドル相当)、3. ムンバイの湾横断道路(2億2400万ドル相当)、バングラデシュの4. ダッカの都市鉄道(MRT)5号線(974万ドル相当)(ADBと連携)、5. チョットグラム-コックスバザール間の幹線道路(407百万ドル相当)、6. ジョイデプール-イシュルディ間の鉄道の複線化(31百万ドル相当)、7. マタバリ港の開発(769百万ドル相当)に円借款を供与しました。



JICA (C) Nippon Koei Co., Ltd.

G7グローバル・インフラ投資パートナーシップ(PGII)に関する日本の象徴的な案件

● ODAの対象となるすべての国

気候変動への適応と緩和の加速

気候変動に脆弱な国における気候変動対策のためのファシリティ(ACCESS)

JICAは、太平洋地域を含む気候変動に脆弱な国々において、適応と緩和の両面から気候変動対策を加速するインフラプロジェクトや企業への融資を目的とした、最大15億米ドルの融資枠としてACCESS (Facility for Accelerating Climate Change Resilient and Sustainable Society) を立ち上げました。このファシリティは、MDBs、DFIs、G7各国の民間銀行などのパートナー金融機関と連携し、JICAが現地企業への直接融資や現地金融機関を通じて、民間資金動員を促進するものです。



食料安全保障の強化

農業サプライチェーンと食料安全保障強化のためのファシリティ(SAFE)

JICAは、食料安全保障の強化のため、10億米ドルを上限とする融資枠としてSAFE (Facility for Supporting Agricultural supply chain and Food security Enhancement) を設立しました。このファシリティは、MDBs、DFIs、G7民間銀行などのパートナー金融機関と連携し、JICAが農業ビジネス企業への直接融資や金融機関を通じて、民間資金動員を促進するものです。



ジェンダー平等と公平性の推進

女性や若者を含む脆弱な人々の金融アクセスを改善するためのファシリティ(FAFI)

JICAは、中小零細企業や低所得者層、女性に金融サービスを提供する地方銀行に対し、最大15億米ドルの融資枠としてFAFI (Facility for Accelerating Financial Inclusion) を立ち上げました。このファシリティは、MDBs、DFIs、G7民間銀行などのパートナー金融機関と協力し、脆弱な人々の金融アクセスを改善するための事業を実施するパートナー国の国内資本動員を促進するものです。

